

市制施行75周年!



2022年の 枚方を振り返り

新しい取り組みとともに、
コロナに負けず再開したイベントも!

1月

◆「新春走ろうかい」でスーツや振袖姿の新成人17人が快走

◆樟葉駅前広場ロータリー改良工事が完了



3月

◆市ホームページ全面リニューアルでスマホに完全対応

◆枚方市市民会館が閉館

4月

◆禁野小学校が開校

◆ひとり親相談LINE・応援ガイドを運用開始

◆枚方市ウクライナ避難者相談窓口を開設

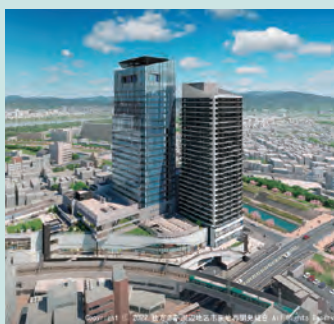
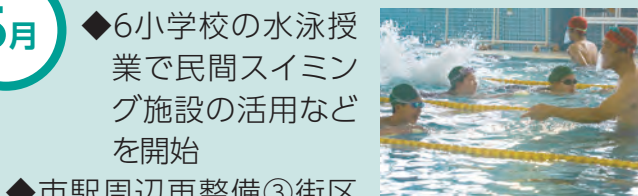


5月

◆6小学校の水泳授業で民間スイミング施設の活用などを開始

◆市駅周辺再整備③街区(市駅東側)イメージパース公表

◆よどがわアクティビティくらわんかを開催



6月

◆市出身の世界的バイオリニスト五嶋みどりさんが府立むらの高等支援学校の生徒と総合文化芸術センターで共演。ひらかた子ども発達支援センターでの演奏も。

◆SDGsの取り組みや連携をさらに進めるためにSDGs推進登録制度を創設

◆ひらかた万博のキャッチコピーが市民公募により「みんなで創ろう!この街の未来」に決定

◆人権尊重のまちづくり基本計画を策定

◆市庁舎トイレで生理用品の無償配置の実証実験を開始



8月

◆8月1日に市制施行75周年を迎える

◆市駅周辺再整備③街区(市駅北側)イメージパース公表



9月

◆第1回水都くらわんか花火大会が開催

◆一時預かりリフレッシュ券(無料)を導入



10月

◆住民票など各種証明書の交付手数料の支払いにキャッシュレス決済を導入

11月

◆「新・菊人形展」が総合文化芸術センターで初開催

◆市制施行75周年記念式典を開催



12月

◆大相撲枚方場所が開催

◆ひらかた将棋イベントを開催

◆市PR大使のたけうちちひろさんデザインのオリジナルナンバープレートを交付開始

